

受益者の皆様へ

2018年8月15日

基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について(8月14日)

下記公募ファンドの8月14日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。基準価額下落の背景となりました市況動向等と今後の見通しについてご報告します。

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	8月13日	8月14日	前営業日比	騰落率
インドネシア成長株インカムファンド	10,137円	9,587円	▲550円	▲5.4%

【指数】

指数	8月10日	8月13日	前営業日比	騰落率
ジャカルタ総合株価指数	6,077.173	5,861.246	▲215.927	▲3.55%

【為替】

為替レート	8月13日	8月14日	前営業日比	騰落率
インドネシア・ルピア対円レート	0.77	0.76	▲0.01	▲1.3%

※為替レートの数値・前日比は投信協会のデータに基づいて作成。

※インドネシア・ルピア:100単位。

基準価額下落の背景

トルコ通貨リラが大幅に下落したことが発端となり、世界的に株式の売りが波及しました。また、インドネシア通貨ルピアが急落し、インドネシア株は金融関連株を中心に幅広い銘柄が売られました。

今後の見通し

(インドネシア株式市場)

弊社はインドネシア経済については強気の見方をしています。今後も高い経済成長率を達成することが予想されていることや、商品市況の回復が支援材料になりインドネシア株式市場は上昇傾向が継続するとみています。中長期的には、人口の増加や所得水準の向上などを伴いながら、アセアン最大の経済規模を更に拡大していくことが見込まれていることから、株式市場における評価も高まると期待されます。リスク要因としては、トランプ米国政権による保護主義政策などが挙げられます。

<投資信託に関するご注意>

■投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としております。当該資産の市場における取引価格や為替レートの変動等により基準価額は影響を受けるため、損失が生じる可能性があります。したがって、金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。

また、ファンドは預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではなく、信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。第一種金融商品取引業者以外の金融機関は投資者保護基金に加入していません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」を予めあるいは同時におわたしますので、必ず内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

■投資信託に係わる費用について

- ①お申込時に直接ご負担いただく費用 申込み手数料: 上限 3.78%(税抜 3.50%)
- ②ご解約時に直接ご負担いただく費用 信託財産留保額: 0.3%~0.5%
- ③投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
 信託報酬: 年 1.5768%(税抜き 1.46%)~2.5704%(税抜き 2.38%)
 (ハイウォーターマーク方式による実績報酬 21.6%(税抜き 20%)がかかるファンドもあります)
- ④その他費用
 有価証券等の取引に伴う手数料(売買委託手数料、保管手数料等)、監査費用、
 信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等
 ※詳しくは各商品の「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

※上記のリスクについては一般的な投資信託を想定しています。また、費用の料率等につきましては、キャピタル アセットマネジメントが運用する投資信託のうちでの上限や範囲を示しております。投資信託に係わるリスクや費用は商品ごとに異なりますので、ご投資をされる際には、事前に「投資信託 説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

<当資料に関するご注意>

- 本資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の市場環境の変動等を保証、示唆するものではありません。
- 本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載されたキャピタル アセットマネジメント株式会社の見解や見通しは本資料作成時点のものであり、市場環境等の変化により、予告なく変更する場合があります。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長(金商)第 383 号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会